

安心して入院生活のために

身体的拘束最小化

に取り組んでいます

私たちの取り組み



身体的拘束以外の方法を検討します

まずは、患者さんの状態や環境を整え、身体的拘束以外の方法で対応します。



必要な時は慎重に判断します

やむを得ず身体的拘束を行う場合は、多職種で検討し、慎重に判断します。



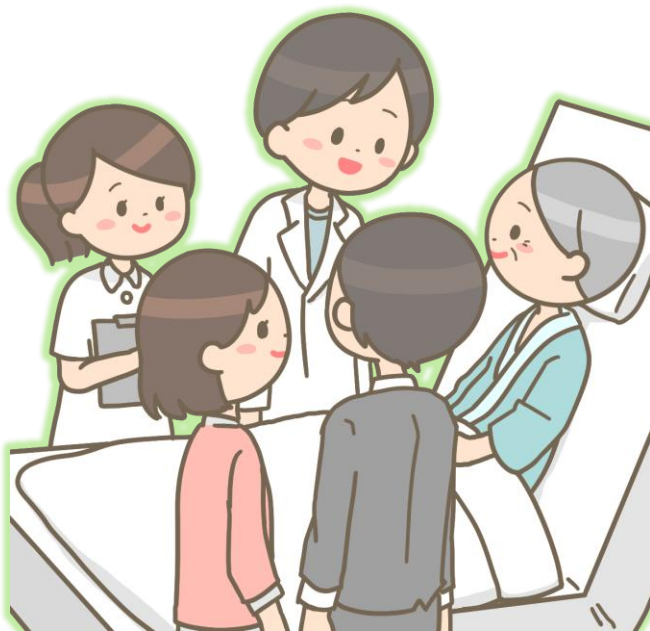
早期解除に努めます

身体的拘束を行った場合も、定期的に状態を評価し、早期解除に向けて取り組みます。

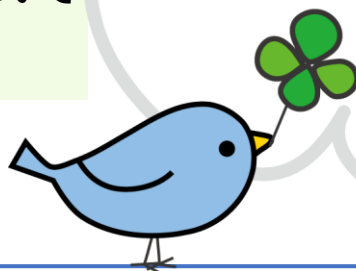


ご本人・ご家族へ説明します

身体的拘束の必要性や方法、経過についてご本人・ご家族に丁寧に説明しご理解・ご協力をいただきます。



安全で安心な
療養環境づくりを
目指します



当院の取り組みについて
詳細はこちら ▶



友愛記念病院 
身体的拘束最小化チーム